

## サッカーコース 3つのポリシー

### 卒業認定の方針(ディプロマ・ポリシー)

サッカーコースは、「サッカーを通じて、豊かなスポーツ文化を創造し、人々の心身の健全な発達と国内・国際社会で活躍できる人材の育成」に基づき、以下の資質・能力を身につけた者に卒業を認めます。

1. スポーツへの愛と尊重：スポーツの意義と価値を自覚し、尊重する姿勢を持つこと。
2. フェアプレーの精神：自ら恥じない行動をとり、フェアプレーを誇りに思う人。
3. 自主的な思考と行動：何事に対しても自ら考え、工夫し、行動する力を持つこと。
4. 前向きな取り組み：どのような状況においても前向きに取り組む姿勢を持つこと。
5. 社会的責任感：社会の一員であることを自覚し、模範となる態度・行動ができること。
6. 優しさと思いやり：差別や偏見を持たず、他者に対して優しさと思いやりを持つこと。
7. 感謝と協調の精神：自分を支えるすべての人々を尊重し、感謝の気持ちを持ち協調できること。
8. 仲間との協力：仲間を信じ、励まし合い、高め合うために協力・協働・協調ができる力を持つこと。

これらの資質・能力を備えた者が、サッカー界だけでなく、幅広い社会で貢献できる人材として成長することを目指します。

### 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本カリキュラムは、スポーツおよびサッカービジネスに共通する基礎知識を習得し、学生が主体的に学習できることを重視しています。以下の方針に基づき、各領域の専門性を深めるカリキュラムを編成し実施します。

1. 専門領域の深化：アスリート、コーチ、レフェリー、ビジネスなどの各領域に特化した講義・実技・実習を通じて、学生の専門性を高める。
2. 実践的な学習環境：全国専門学校大会や社会人リーグでの競技実習、Jリーグでのインターン、グラスルーツ・育成カテゴリーでの審判実習、イベント活動での運営実習等を行うことで、地域スポーツ活動に貢献し、即戦力として活躍できる能力を養う。
3. 国際経験の提供：2年次には「アジア海外研修」を実施し、国際試合や現地でのサッカークリニック、スポーツ施設の見学、海外の生活文化に触れる機会を提供し、国際人としての育成を目指す。
4. ダブル・ラーニング制度の導入：2年次からは、スポーツ競技と医療、外国語、トレーナーなどの組み合わせを通じて、自らが望む自己実現に向けたカリキュラムを準備し、個別の学びを支援する。

これらの方針に基づき、学生が多様な分野で活躍できる人材として成長できるよう、質の高い教育課程を構築します。

### 入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

サッカーコースでは、以下の資質を備えた人物を広く受け入れ、求める人材を育成します。

1. 教育方針への関心：本校の教育方針（校訓）や教育内容に高い関心と理解を持ち、スポーツやサッカーという競技を愛し、その周辺のさまざまな仕事にも関心を持つ者。
2. 基礎的な学力と体力：サッカーコースで学ぶための基礎的な学力及び体力を備えている者。
3. 社会性・自主性・コミュニケーション能力：社会性、自主性、コミュニケーション能力を有する者。
4. 多様性を尊重する意志：人種、性別、国籍に関係なく、自己を高める強い意志と意欲を持つ者。

これらの要件を満たす学生を受け入れ、豊かなスポーツ文化を共に創造し、成長していくことを目指します。